

2025年度

大学院入学試験要項

(社会人対象)

法 学 研 究 科

経 済 学 研 究 科

人 間 文 化 学 研 究 科

心 理 学 研 究 科

総 合 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 学 研 究 科

栄 養 学 研 究 科

薬 学 研 究 科

入学試験における諸注意や、緊急時の対応などについて、各入学試験実施前に神戸学院大学ホームページ入試サイト (<https://www.kobegakuin.ac.jp/admission/>) に掲載します。
出願前や入学試験前に必ず確認するようにしてください。



神戸学院大学

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【法学研究科】

神戸学院大学大学院法学研究科では、本研究科が定めたディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに対する理解を前提として、以下のような学生の入学を期待する。

修士課程

<法学専攻>

学部レベルにおける法学の専門的知識・能力を堅実に身につけていて、それをさらに向上させるにふさわしい能力と意欲を持つ学生。

<国際関係法学専攻>

学部レベルにおける国際政治・国際関係法学の専門的知識・能力を堅実に身につけていて、それをさらに向上させるにふさわしい能力と意欲を持つ学生。

【経済学研究科】

次のような学生の入学を期待する。

修士課程

1. 知識・理解

経済学または経営学の専門的な学問内容および研究方法について、学士課程修了相当の基礎的な知識を有している。

2. 思考・判断

経済学・経営学における研究方法を用いて、自ら研究課題を設定することができる。

3. 関心・意欲

経済・経営に関する諸問題の解明に関心を持ち、修得した専門知識によって、社会の発展に寄与したいと考えている。

4. 技能・表現

修得した専門知識を、口頭発表や文章表現によって、的確に伝えることができる。

【人間文化学研究科】

人間文化学研究科は、次のような学生を求めています（修士課程の下記4は教員志望者のみ）。

修士課程

1. 知識・技能

人文科学の諸分野について、4年制大学卒業相当の基礎的な知識と研究方法を身につけている。

2. 思考・判断・表現

論理的な分析と考察のもつ重要性を理解したうえで、人文科学の諸分野にかかわる課題や問題点を認識している。

3. 意欲・態度

人文学の知見にもとづき、他者と協働しつつ、自主的に学修することができる。

4. 教員免許状を所有している。とくに学校等の教育現場に関心を抱き、専門性をもって次世代人材を育成することに強い意欲がある。

【心理学研究科】

心理学研究科は、神戸学院大学の建学の精神「真理愛好・個性尊重」及び心理学研究科が掲げるディプロマ・ポリシーの主旨に賛同し、その獲得をめざして学ぶ意欲がある以下のような人たちの入学を期待する。

博士後期課程

1. 心理学の高度の専門性と研究能力を身につけること及び公認心理師など高度専門職業人として活躍することに意欲と関心をもつ。

2. 心理学の修士課程修了相当にふさわしい専門知識・技能を備えている。

3. 社会の中で自らが所属するチームの一員として多様なメンバーと良好なコミュニケーションをとり、主体的な役割を果たす意欲をもつ。

4. 高度な職業人、教育・研究者を目指すために自ら学修・論考を進めることができる。

【総合リハビリテーション学研究科】

修士課程

<医療リハビリテーション学専攻>

総合リハビリテーション学研究科医療リハビリテーション学専攻修士課程では、保健・医療・福祉領域における、①リーダーとなり得る高度な専門職業人の育成、②大学、短期大学及び専門学校等での教育者の育成、③大学、研究機関及び企業での研究者の育成等を目的とすることから、次のような学生を求める。

(主体的に学習・研究に取り組む態度)

1. 医療リハビリテーション学領域の発展に貢献する意欲を有する人。

2. 高い倫理観と豊かな人間性を有する人。

(知識・技能)

3. 医療リハビリテーション学領域における幅広い知識を有している人。

4. 志望分野に関する専門的知識を有している人。

5. 医療リハビリテーション学領域における課題解明につながる基礎的な情報収集技能を有する人。

(思考力・判断力・表現力)

6. 医療リハビリテーション学の基礎的な知識・技能のもと、論理的に考察し表現できる能力を有する人。

(プロフェッショナリズム)

7. 医療リハビリテーション学領域で、指導および管理的役割を担うことを目指す人。

<社会リハビリテーション学専攻>

総合リハビリテーション学研究科社会リハビリテーション学専攻修士課程では、ディプロマ・ポリシーに掲げる目的を達成するため、次のような学生を求める。

(主体的に学習・研究に取り組む態度)

1. 社会リハビリテーション学領域の発展に寄与する意欲のある人で、福祉課題についての明確な問題意識を持ち、その解明と解決を志す人。

(知識・技能)

2. 豊かな人間性と高い教養に加えて、社会リハビリテーション学領域についての基礎的な知識を有する人。

3. 社会リハビリテーション学領域における福祉課題解決につながる基本的な情報収集技能を有する人。

(思考力・判断力・表現力)

4. 社会リハビリテーション学についての基礎的な知識・技能のもと、論理的に考察し表現できる能力を有する人。

(プロフェッショナリズム)

5. 社会リハビリテーション学領域でキャリアアップを図りその発展を導く役割を担うことを目指す人。

博士後期課程

<医療リハビリテーション学専攻>

総合リハビリテーション学研究科医療リハビリテーション学専攻博士後期課程では、保健・医療・福祉領域における、①リーダーとなり得る高度な専門職業人の育成、②大学、短期大学及び専門学校等での教育者の育成、③大学、研究機関及び企業での研究者の育成等を目的とすることから、次のような学生を求める。

(主体的に学習・研究に取り組む態度)

1. 医療リハビリテーション学領域の発展に貢献する意欲を有する人。

2. 高い倫理観と豊かな人間性を有する人。

3. 研究課題を自ら設定し、解明していく能力を有する人。

(知識・技能)

4. 医療リハビリテーション学領域における幅広い知識を有している人。

5. 志望分野に関する高度な専門的知識を有している人。

6. 医療リハビリテーション学領域における未知の課題解明につながる多様な情報収集技術を有する人。

(思考力・判断力・表現力)

7. 医療リハビリテーション学の高度な知識・技能のもと、論理的に考察し表現できる能力を有する人。

(プロフェッショナリズム)

8. 医療リハビリテーション学領域で、指導および管理的役割を担うことを目指す人。

9. 医療リハビリテーション学領域の科学的基盤となる知識を創出する研究者としてリーダーシップをとれる人。

【栄養学研究科】

栄養・医療に係る問題を科学的に検討し、関連する専門職種や組織と連携して社会に貢献できる専門家をめざす以下の人を歓迎する。

1. 次の2～5のいずれかに該当し、栄養学等の学士の学位を有する人、または当該学士の学位と同等以上の学力を有すると認められる人。

2. 食品と健康に高い科学的な関心をもち、大学院での研究調査等に必要なる学力を有している人。

3. 積極的に課題をみつけ食生活や医療の改善に意欲をもつ人。

4. 高度専門職業人（実践に必要とされる豊富な知見をもつ管理栄養士・臨床検査技師あるいは栄養教諭）として人々の健康保持増進に貢献しようとする人。

5. 医療施設等において就業中の管理栄養士あるいは臨床検査技師で、より高い論理能力を養いたい人。

【薬学研究科】

薬学研究科は、国内外の臨床薬学分野において活躍できる、高度の専門性と研究者としての高い能力をもった臨床薬剤師、医薬品開発研究者および教育者などの養成を目指している。

よって、次のような学生の入学を期待する。

1. 医療人として、優れた疾病治療に貢献することに強い意欲をもつ者

2. 薬学の高度の専門性と研究能力を身につけて、将来、高度専門職業人として活躍することを希望する者

3. 他者と連携を保ち、共同し、問題解決に努力し、リーダーとなりうる者

2. 募集人員

研究科	専攻	課程	修業年限	募集人員	備考
法学研究科	法学専攻	修士課程	2年	8名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」、「外国人留学生」、「成績優秀者対象」入試を含みます。
	国際関係法学専攻			4名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」、「外国人留学生」、「成績優秀者対象」入試を含みます。
経済学研究科	経済学専攻	修士課程	2年	3名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」、「外国人留学生」、「成績優秀者対象」入試を含みます。
	経営学専攻			3名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」、「外国人留学生」、「成績優秀者対象」入試を含みます。
人間文化学研究科	人間行動論専攻	修士課程	2年	4名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」、「外国人留学生」、「推薦」入試を含みます。
	地域文化論専攻			6名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」、「外国人留学生」、「推薦」入試を含みます。
心理学研究科	心理学専攻	博士後期課程	3年	2名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」、「外国人留学生」入試を含みます。
総合リハビリテーション学研究科*	医療リハビリテーション学専攻	修士課程	2年	3名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」入試を含みます。
		博士後期課程	3年	3名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」入試を含みます。
	社会リハビリテーション学専攻	修士課程	2年	2名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」入試を含みます。
栄養学研究科*	栄養学専攻	修士課程	2年	6名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」、「外国人留学生」、「推薦」入試を含みます。
薬学研究科*	薬学専攻	博士課程	4年	3名	募集人員は別冊紙に定める「一般選抜」、「外国人留学生」入試を含みます。

※総合リハビリテーション学研究科、栄養学研究科、薬学研究科は出願に先立ち、志望する教育研究分野の教員と研究内容について事前に相談してください。

3. 出願資格

(1) 修士課程

次の【共通要件】各号の一に該当し、かつ【各研究科が定める要件】の双方に該当する者とします。

【共通要件】

- ①学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という。）を卒業した者。
- ②学校教育法第104条の規定に基づき学士の学位を有する者。
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- ⑤専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- ⑥文部科学大臣の指定した者。
- ⑦本学大学院各研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達している者。

※⑦の個別の入学資格審査については、(P3)「4. 入学資格審査」を参照してください。

【各研究科が定める要件】

(法学研究科)(経済学研究科)

日本国籍を有する者あるいは日本に永住する外国人で、社会人経験を2年以上経過した者（外国人留学生の受験は認めません）。

(人間文化学研究科)

2年以上の社会人経験を有し、2025年4月1日現在で満24歳以上である者。

(総合リハビリテーション学研究科)

2025年4月時点で、保健・医療・福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等において、2年以上の専門的な実務経験（通算可）を有する者。

(栄養学研究科)

2025年4月時点で、管理栄養士または臨床検査技師等として3年以上勤務しており、入学後も勤務先所属長の許可を得て、引き続き在職できる者。

(2) 博士後期課程

(心理学研究科)

2025年4月時点で、保健・医療・福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等において、3年以上の専門的な実務経験（通算可）を有する者で、次の各号の一に該当する者。

- ①修士の学位または専門職学位を有する者（2025年3月までに取得見込みの者を含みます）。
- ②公認心理師資格を有し、本学大学院心理学研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に満24歳に達している者。

※②の個別の入学資格審査については、(P3)「4. 入学資格審査」を参照してください。

(総合リハビリテーション学研究科)

2025年4月時点で、保健・医療・福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等において、3年以上の専門的な実務経験（通算可）を有する者で、次の各号の一に該当する者。

- ①修士の学位または専門職学位を有する者（2025年3月までに取得見込みの者を含む）。
- ②外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者。
- ③文部科学大臣の指定した者。
- ④本学大学院総合リハビリテーション学研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に満24歳に達している者。

※④の個別の入学資格審査については、(P3)「4. 入学資格審査」を参照してください。

(3) 博士課程

(薬学研究科)

2025年4月時点で、薬剤師として2年以上の実務経験（通算可）を有する者。

4. 入学資格審査

(P2~3)「3. 出願資格」における「個別の入学資格審査」を希望する方は、審査に必要な書類を提出してください。

(1) 申請期限

【第1次募集（9月実施分）】 2024年7月5日(金)

【第2次募集（2月実施分）】 2024年12月6日(金)

(2) 審査に必要な書類

研究科により、必要書類が異なりますので、該当者は本学入学・高大接続センターへお問い合わせください（TEL：078-974-1972）。

5. 入学検定料

35,000円

※ただし、本学学部卒業者（卒業見込みの者を含む。）および本学大学院に在籍したことのある者の入学検定料は18,000円とする。

※出願開始1週間前より納入が可能です。

6. 日 程 表

研究科・課程		出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続期間 ^{※3}
経済学研究科	修士課程	2024年 8月22日(木)	9月7日(土)	神戸学院大学 有瀬キャンパス	9月12日(木) ^{※2}	9月13日(金)
人間文化科学研究科						9月20日(金) (厳守)
栄養学研究科						
総合リハビリテーション学研究科	博士後期課程	8月28日(木) (必着)	(予備日 ^{※1}) 9月14日(土)		(予備日に実施した場合) 9月19日(木) ^{※2}	(予備日に実施した場合) 9月20日(金) 9月27日(金) (厳守)
法学研究科	修士課程			神戸学院大学 ポートアイランド 第1キャンパス		
薬学研究科	博士課程					

研究科・課程		出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続期間 ^{※3}
経済学研究科 人間文化科学研究科 栄養学研究科	修士課程	2025年 1月7日(火) 1月15日(水) (必着)	2月12日(水)	神戸学院大学 有瀬キャンパス	2月17日(月) ^{※2}	2月18日(火) 2月25日(火) (厳守)
総合リハビリテーション学研究科	修士課程 博士後期課程					
法学研究科	修士課程					
薬学研究科	博士課程					
心理学研究科	博士後期課程			神戸学院大学 有瀬キャンパス		

- ※1 地震等の災害、台風の接近に伴う公共交通機関の乱れおよび計画運休等により、試験が実施できない場合は、予備日に試験日を変更することがあります。変更する場合は、試験当日の午前8時までに本学ホームページにて、その旨を発表します。
- ※2 合格者の受験番号は、本学ホームページ「入試サイト」で発表します（学内掲示は行いません）。合格者には、同日に合格通知書および入学手続に関する書類を速達郵便で発送します。不合格通知書は発送しませんのでご了承ください。
- ※3 入学手続期間内に、入学金・1年次前期分の学費等をお支払いいただかない場合、入学資格が失われますのでご注意ください。

7. 選考方法

各研究科の定める選考方法により選考します。

研究科によっては筆記試験に外部試験成績の利用が可能です。対象となる研究科（課程）などの詳細については、P6～7をご参照ください。

(1) 修士課程

法学研究科	①筆記試験(出願時に指定された論文及び研究計画書を提出する場合は、筆記試験の受験は不要です。P7～8「10. 出願書類」(6)(7)を参照)						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>筆記試験の科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法学専攻</td> <td>次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・憲法・租税法・民法・商法・刑法・刑事訴訟法・経済法・労働法・行政法</td> </tr> <tr> <td>国際関係法学専攻</td> <td>次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・国際法・政治学・政治思想史・国際関係論・国際政治学</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	筆記試験の科目	法学専攻	次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・憲法・租税法・民法・商法・刑法・刑事訴訟法・経済法・労働法・行政法	国際関係法学専攻	次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・国際法・政治学・政治思想史・国際関係論・国際政治学
	専攻	筆記試験の科目					
法学専攻	次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・憲法・租税法・民法・商法・刑法・刑事訴訟法・経済法・労働法・行政法						
国際関係法学専攻	次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・国際法・政治学・政治思想史・国際関係論・国際政治学						
<p>注記：法学専攻・国際関係法学専攻共通</p> <p>1. 受験科目は出願時に受験科目を志願者調書の所定欄に記入してください。出願受理後は如何なる理由があっても、科目の変更は認めません。</p> <p>2. 次に指定する六法の中から1冊の持ち込みを認めます。六法は貸与しません。 指定六法：有斐閣「ポケット六法」、三省堂「デイリー六法」、第一法規「司法試験対策六法」「司法試験用六法」、ぎょうせい「司法試験用六法」 ただし、六法の別冊の付録の持ち込みはできません。また、書き込みや傍線・マーカー等を付したものの、付箋やインデックス等を付したものの等、何らかの手が加えられた六法の持ち込みはできません。</p> <p>②口頭試問 専攻科目を中心に行います。</p>							
経済学研究科	①筆記試験（経済学研究科オリジナルサイトの入試案内を参照）						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>筆記試験の科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経済学専攻</td> <td>専門科目（100点満点で採点します）。 次の科目の中から、主専攻（演習）の1科目を選択して受験してください。 理論経済学、数量経済学、統計学、日本経済史、西洋経済史、経済政策、北米経済論、国際貿易論、労働経済学、社会保障論、財政学、金融論、産業組織論、企業経済論、ファイナンス論、経済情報システム論 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)</td> </tr> <tr> <td>経営学専攻</td> <td>専門科目（100点満点で採点します）。 次の科目系の中から、主専攻（演習）の1科目を選択して受験してください。 〈経営学理論系〉 経営学原理、中小企業論 〈経営管理系〉 労務管理論、経営戦略論、企業金融論、マーケティング論、流通システム論 〈会計学系〉 財務会計論、国際会計論、会計学、管理会計論 〈経営科学系〉 最適化理論、経営情報システム論、情報管理論、応用社会システム論 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	筆記試験の科目	経済学専攻	専門科目（100点満点で採点します）。 次の科目の中から、主専攻（演習）の1科目を選択して受験してください。 理論経済学、数量経済学、統計学、日本経済史、西洋経済史、経済政策、北米経済論、国際貿易論、労働経済学、社会保障論、財政学、金融論、産業組織論、企業経済論、ファイナンス論、経済情報システム論 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)	経営学専攻	専門科目（100点満点で採点します）。 次の科目系の中から、主専攻（演習）の1科目を選択して受験してください。 〈経営学理論系〉 経営学原理、中小企業論 〈経営管理系〉 労務管理論、経営戦略論、企業金融論、マーケティング論、流通システム論 〈会計学系〉 財務会計論、国際会計論、会計学、管理会計論 〈経営科学系〉 最適化理論、経営情報システム論、情報管理論、応用社会システム論 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)
	専攻	筆記試験の科目					
経済学専攻	専門科目（100点満点で採点します）。 次の科目の中から、主専攻（演習）の1科目を選択して受験してください。 理論経済学、数量経済学、統計学、日本経済史、西洋経済史、経済政策、北米経済論、国際貿易論、労働経済学、社会保障論、財政学、金融論、産業組織論、企業経済論、ファイナンス論、経済情報システム論 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)						
経営学専攻	専門科目（100点満点で採点します）。 次の科目系の中から、主専攻（演習）の1科目を選択して受験してください。 〈経営学理論系〉 経営学原理、中小企業論 〈経営管理系〉 労務管理論、経営戦略論、企業金融論、マーケティング論、流通システム論 〈会計学系〉 財務会計論、国際会計論、会計学、管理会計論 〈経営科学系〉 最適化理論、経営情報システム論、情報管理論、応用社会システム論 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)						
②口頭試問 受験した科目を中心に行います。							

人間文化学 研 究 科	①筆記試験（専門科目）					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>筆 記 試 験 の 科 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人間行動論 専 攻</td> <td>次の「 」の学問分野から1つを選択してください。 人間形成論講座「教育学」「哲学」に関する分野 人間環境論講座「社会学」「環境学」「人類学」に関する分野 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)</td> </tr> <tr> <td>地域文化論 専 攻</td> <td>次の「 」の学問分野から1つを選択してください。 東アジア文化論講座「日本語学」「日本文学」「東アジア文化」に関する分野 西洋文化論講座「言語学」「英語学」「英米文学」「芸術」「比較文化」に関する分野 歴史情報論講座「日本史」「世界史」「地理学」に関する分野 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	筆 記 試 験 の 科 目	人間行動論 専 攻	次の「 」の学問分野から1つを選択してください。 人間形成論講座「教育学」「哲学」に関する分野 人間環境論講座「社会学」「環境学」「人類学」に関する分野 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)	地域文化論 専 攻
専攻	筆 記 試 験 の 科 目					
人間行動論 専 攻	次の「 」の学問分野から1つを選択してください。 人間形成論講座「教育学」「哲学」に関する分野 人間環境論講座「社会学」「環境学」「人類学」に関する分野 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)					
地域文化論 専 攻	次の「 」の学問分野から1つを選択してください。 東アジア文化論講座「日本語学」「日本文学」「東アジア文化」に関する分野 西洋文化論講座「言語学」「英語学」「英米文学」「芸術」「比較文化」に関する分野 歴史情報論講座「日本史」「世界史」「地理学」に関する分野 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)					
	②口頭試問 受験した科目を中心に行います。					
総合リハビリ テーシオン学 研 究 科	①筆記試験					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>筆 記 試 験 の 科 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療リハビリ テーシオン学 専 攻</td> <td>(ア) 外国語（英語）〔100点〕 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書・専門用語辞典等は認めません）。 (イ) 専門科目〔100点〕 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。 リハビリテーション科学領域 「基礎生体機能・病態解析学分野」 「脳・精神・神経機能解析学分野」 「身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)</td> </tr> <tr> <td>社会リハビリ テーシオン学 専 攻</td> <td>(ア) 専門科目〔100点〕 以下の研究分野の問題を受験してください。 総合福祉実践学領域 「総合福祉実践学分野」</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	筆 記 試 験 の 科 目	医療リハビリ テーシオン学 専 攻	(ア) 外国語（英語）〔100点〕 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書・専門用語辞典等は認めません）。 (イ) 専門科目〔100点〕 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。 リハビリテーション科学領域 「基礎生体機能・病態解析学分野」 「脳・精神・神経機能解析学分野」 「身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)	社会リハビリ テーシオン学 専 攻
専攻	筆 記 試 験 の 科 目					
医療リハビリ テーシオン学 専 攻	(ア) 外国語（英語）〔100点〕 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書・専門用語辞典等は認めません）。 (イ) 専門科目〔100点〕 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。 リハビリテーション科学領域 「基礎生体機能・病態解析学分野」 「脳・精神・神経機能解析学分野」 「身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)					
社会リハビリ テーシオン学 専 攻	(ア) 専門科目〔100点〕 以下の研究分野の問題を受験してください。 総合福祉実践学領域 「総合福祉実践学分野」					
	②口頭試問（100点） 受験した科目を中心に行います。					
栄養学 研究 科	①筆記試験（専門科目） 次の科目の中から、指導教員の専門科目を1科目選択して受験してください。 社会・環境と健康、人体の構造と機能Ⅰ・Ⅱ、食べ物と健康Ⅰ・Ⅱ・Ⅵ、 基礎栄養学、臨床栄養学Ⅰ・Ⅱ、給食経営管理、 臨床生理学、臨床化学、臨床血液学、臨床免疫学 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)					
	②口頭試問 受験した科目を中心に行います。					

(2) 博士後期課程

心 理 学 研 究 科	①筆記試験（英語） 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書・専門用語辞典等は認めません）。 ②口頭試問 提出された研究計画書等を中心に行います。			
総合リハビリ テーシオン学 研 究 科	①筆記試験			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>筆 記 試 験 の 科 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療リハビリ テーシオン学 専 攻</td> <td>(ア) 外国語（英語）〔100点〕 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書・専門用語辞典等は認めません）。 (イ) 専門科目〔100点〕 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。 リハビリテーション科学領域 「基礎生体機能・病態解析学分野」 「精神・身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	筆 記 試 験 の 科 目	医療リハビリ テーシオン学 専 攻
専攻	筆 記 試 験 の 科 目			
医療リハビリ テーシオン学 専 攻	(ア) 外国語（英語）〔100点〕 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書・専門用語辞典等は認めません）。 (イ) 専門科目〔100点〕 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。 リハビリテーション科学領域 「基礎生体機能・病態解析学分野」 「精神・身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません。)			
	②口頭試問（100点） 卒業論文・修士論文等を中心に行います。			

(3) 博士課程

薬 学 研 究 科	①筆記試験（英語） 辞書の持ち込みを認めます（電子辞書、専門用語辞典等は認めません）。 ②口頭試問 卒業論文・修士論文等を中心に行います。
-----------	--

8. 試験時間

(1) 修士課程

法学研究科 ^{※1}	法学専攻 国際関係法学専攻	9:30～10:30		13:30～
		専門科目		口頭試問
経済学研究科	経済学専攻 経営学専攻	10:00～11:00		13:30～
		専門科目		口頭試問
人間文化学研究科 ^{※2}	人間行動論専攻 地域文化論専攻	9:30～11:00		13:30～
		専門科目		口頭試問
総合リハビリテーション学 研究科	医療リハビリテーション学専攻 ^{※2}	9:30～10:30	10:40～12:10	13:30～
		英語	専門科目	口頭試問
	社会リハビリテーション学専攻	10:40～12:10		13:30～
		専門科目		口頭試問
栄養学研究科	栄養学専攻	10:40～12:10		13:30～
		専門科目		口頭試問

※1 法学研究科は、指定された論文及び研究計画書を提出する場合は、筆記試験（専門科目）の受験は不要です。（P7～8「10. 出願書類」(6)(7)参照）

※2 人間文化学研究科、総合リハビリテーション学研究科（医療リハビリテーション学専攻）については、出願者が実用英語技能検定（英検）、TOEFL-iBT、TOEIC 公開テスト（L&R）、IELTS を受検した場合、その成績を出願時に提出することができます。

（ただし、対象となる成績は2022年4月1日以降に受検した試験の結果であり、英語を母国語としない出願者に限ります。）

上記の取り扱いについては、(P7)「9. 外部試験成績を提出した場合の取り扱いについて」を参照してください。

(2) 博士後期課程

心理学研究科 [※]	心理学専攻	10:00～11:30		13:30～
		英語		口頭試問
総合リハビリテーション学 研究科 [※]	医療リハビリテーション学専攻	9:30～10:30	10:40～12:10	13:30～
		英語	専門科目	口頭試問

※筆記試験に英語が課されている研究科（専攻）については、出願者が実用英語技能検定（英検）、TOEFL-iBT、TOEIC 公開テスト（L&R）、IELTS を受検した場合、その成績を出願時に提出することができます。

（ただし、対象となる成績は2022年4月1日以降に受検した試験の結果であり、英語を母国語としない出願者に限ります。）

上記の取り扱いについては、(P7)「9. 外部試験成績を提出した場合の取り扱いについて」を参照してください。

(3) 博士課程

薬学研究科 [※]	薬学専攻	9:30～11:00		13:30～
		英語		口頭試問

※薬学研究科薬学専攻については、出願者が実用英語技能検定（英検）、TOEFL-iBT、TOEIC 公開テスト（L&R）、IELTS を受検した場合、その成績を出願時に提出することができます。

（ただし、対象となる成績は2022年4月1日以降に受検した試験の結果であり、英語を母国語としない出願者に限ります。）

上記の取り扱いについては、(P7)「9. 外部試験成績を提出した場合の取り扱いについて」を参照してください。

9. 外部試験成績を提出した場合の取り扱いについて

外部試験の成績を提出した場合は、下表のとおり取り扱います。

- (1) 外部試験成績（英語）を提出した場合の本学独自試験（英語）の受験および成績の取り扱い方法について

課程	研究科		入学試験当日の筆記試験 (英語)について 【本学独自試験】	外部試験成績の取り扱い方法
修士課程	総合リハビリテーション学 研 究 科	医療リハビリテーション学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
博士 後期 課程	心 理 学 研 究 科	心 理 学 専 攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
	総合リハビリテーション学 研 究 科	医療リハビリテーション学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
博士課程	薬 学 研 究 科	薬 学 専 攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。

- (2) 外部試験成績（英語）を提出した場合の本学独自試験（専門科目）の受験および成績の取り扱い方法について

課程	研究科		入学試験当日の筆記試験 (専門科目)について 【本学独自試験】	外部試験成績の取り扱い方法
修士課程	人間文化学研究科	人間行動論専攻 地域文化論専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (専門科目)の成績に加味します。

10. 出 願 書 類

- (1) 入学試験志願票（A票）・副票（B票）

必要事項を記入し、切り離さないで出願書類に同封してください。

副票（B票）の写真は出願前3ヵ月以内に撮影したもので、上半身正面向き、脱帽、背景無地のものを貼付してください。写真は入学が許可された場合に学生証に使用しますので、それに相応しい服装としてください。

〔入学検定料領収書（C票）、振込依頼書（D票）は入学検定料を金融機関で振り込む際に使用します。出願書類に同封する必要はありません。〕(P9～10)「13. 入学検定料の納入方法」を参照してください。

- (2) 入学試験志願者調査

① 法学研究科および経済学研究科については専攻科目、人間文化学研究科人間行動論専攻・地域文化論専攻については所属を志望する講座（領域）名、総合リハビリテーション学研究科については研究分野と希望する指導教員名、栄養学研究科については指導教員名と部門名を必ず記入してください。

② 入学試験志願者調査の各記入欄を記入してください。

③（総合リハビリテーション学研究科、心理学研究科博士後期課程のみ）研究歴や実務経験、研究業績等がある場合は、証明する書類の写しを添付すること。

- (3) 卒業証明書または同見込証明書（原本）

① 修士課程志願者は、大学（もしくは修了時に高度専門士の称号が付与される専修学校）の卒業証明書

② 博士後期課程または博士課程の志願者は、大学の卒業証明書および大学院修士課程・博士前期課程（または専門職大学院）の修了証明書もしくは同見込証明書

- (4) 学業成績証明書（出願前3ヵ月以内に出身大学において作成し、厳封したものに限ります。）

① 修士課程志願者は、大学（もしくは修了時に高度専門士の称号が付与される専修学校）の学業成績証明書

② 博士後期課程または博士課程の志願者は、大学および大学院修士課程・博士前期課程（または専門職大学院）の学業成績証明書

※証明書記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、婚姻など姓（名）が変わった理由を記載したメモを添付してください。

(5) 受験票送付用封筒（本学所定）

封筒に郵便番号・住所・本人氏名を明記してください。

(6) 論文（法学研究科で志願者調書にて論文提出を選択した方のみ） ※筆記試験を受験する方は提出不要です。
専攻志望科目に関係する論文をA4用紙に4,000字程度（ワープロ印刷）にまとめて提出してください（様式は任意）。

(7) 研究計画書

法学研究科（法学研究科で志願者調書にて論文提出を選択した方のみ）※筆記試験を受験する方は提出不要です。

A4用紙に1,000字程度（ワープロ印刷）にまとめて提出してください（様式は任意）。

人間文化学研究科

本学所定用紙に、ワープロ印刷または手書きで記入してください。2枚同封してありますが、複数枚使用する際は各頁に通し番号を付けてください。ただし、提出する研究計画書は4頁以内（4,500字以内）に収めてください。

心理学研究科および総合リハビリテーション学研究科修士課程・博士後期課程

A4用紙に2,400字以内（ワープロ印刷）にまとめて提出してください。複数枚にわたる場合は、頁番号を付けてください（様式は任意）。

(8) 勤務先所属長の受験許可書（栄養学研究科のみ）

※所属長が発行する出願資格を満たすことが確認できるもの（様式は任意）

(9) 志望動機の提出について（薬学研究科および総合リハビリテーション学研究科修士課程・博士後期課程）

A4用紙に800字程度（ワープロ印刷）にまとめて提出してください（様式は任意）。

(10) 博士課程（薬学研究科）および博士後期課程（総合リハビリテーション学研究科）志願者の論文等の提出について

口頭試問で発表する卒業論文、修士論文またはその他研究論文の要旨をA4用紙2枚にまとめて各3部提出してください。

(11) 英語外部試験の成績証明書*（原本）

以下の成績証明書（原本）のいずれかを提出してください。

- ・実用英語技能検定（英検）合格証明書
- ・TOEFL-iBT Examinee Score Report または Test Taker Score Report
- ・TOEIC 公開テスト（L&R）Official Score Certificate
- ・IELTS 成績証明書

※英語の外部試験のスコアを筆記試験の成績として取り扱う研究科（専攻）を出願する方で、その成績を外国語（英語）の成績として扱うことを希望する場合は、出願時に提出してください。

受験する研究科により、それによる本学独自試験の受験有無や成績の取り扱い方法が異なりますので、詳細はP6～7を参照してください。

※上記の成績証明書を提出できるのは、2022年4月1日以降に受検した試験であり、英語を母国語としない出願者に限ります。

※返却が必要な証明書は出願時に原本確認を行いコピーを取った後、原本を郵送で返却します。

原本確認ができないコピーでの出願は受理しません。

(12) 公認心理師登録証（コピー）（有資格者のみ）

11. 出 願 方 法

(1) 郵送で出願する場合

出願書類を本学所定の出願用封筒に同封し、出願期間内に出願（必着）してください。

(2) 窓口出願の場合

出願書類を本学所定の出願用封筒に同封し、出願期間内の平日9時00分～17時00分（11時45分～12時45分は除く）に受付場所へ提出してください（ただし、1月14日（火）は本学休業日のため除く）。

受付場所：本学入学・高大接続センター（有瀬キャンパス4号館3階）

（ポートアイランド第1キャンパスA号館1階）

※別添の開講科目・担当者は2024年度のものであり、2025年度については変更する場合がありますので、出願手続の前に、必ず専攻希望科目等を本学入学・高大接続センターへ問い合わせてください。

※受験票は後日郵送します。試験実施2日前までに受験票が未着の場合は、必ず本学入学・高大接続センターへ連絡してください。

※一度受理した書類および入学検定料の返還請求には応じません。

ただし、入学検定料を納入後、出願しなかった場合は、返還の対象となりますので、本学ホームページ「入試サイト」の「入学検定料の返還について」を確認のうえ返還請求を行ってください〔2025年3月31日（月）消印有効〕。

◎受験に際して特別な配慮を要する方へ

病気・負傷や障がい等の理由により、受験時または入学後に特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学入学・高大接続センターまで連絡してください。

◎被災者特別措置

本学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験者の機会の確保を図るために、「災害救助法適用地域」で被災した受験者に対して、入学検定料・入学金・学費減免等の特別措置を講じます。特別措置申請の際は、必ず、出願前に本学入学・高大接続センターまで連絡してください。

12. 出願書類の記入上の注意

(1) 記入方法

記入はすべて黒のペンまたはボールペンを用い、文字は字体をくずさずに楷書で、数字は算用数字で記入してください。誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消して訂正するか、または修正液等を使用して正しく記入してください。

(2) 氏名

①日本国籍の方は、戸籍簿に記載されている氏名を記入してください。ただし、本学システムにおいて使用できない漢字はそれに近い漢字に置き換えることがあります。

②外国籍の方は、住民票に記載されている氏名（外国名、日本名が複数記載されている場合は、入学後使用希望のもの）を記入してください。

各種証明書は、出願書類に記入した氏名と同じ氏名のものを提出してください。

13. 入学検定料の納入方法

●入学試験志願票（A票）、副票（B票）、入学検定料領収書（C票）、振込依頼書（D票）は一枚綴りになっています。必要事項を記入後、切り離さずに金融機関の窓口を持参し、「電信扱い」が利用できる金融機関（ゆうちょ銀行を除きます）から入学検定料を必ず「電信扱い」で振り込んでください（文書扱振込、ATM振込は不可）。なお、三菱UFJ銀行の本・支店から振り込む場合に限り手数料は不要です。

●入学検定料振込後、入学試験志願票（A票）と入学検定料領収書（C票）に取扱金融機関収納印が押印されているか必ず確認してください（収納印のないものは無効とします）。

●入学検定料領収書（C票）は、本人が大切に保管しておいてください。

15. 合格発表

- (1) 合格発表日の午前 10 時 00 分頃に本学ホームページ「入試サイト」で合格者の受験番号を発表します（学内掲示は行いません）。ホームページへの掲載は合格発表日を含め 5 日間とします。
- (2) 合格通知書は速達郵便で発送します。不合格通知書は発送しませんのでご了承ください。
合格者の方で、合格発表日から 5 日以上たっても合格通知書が届かない場合は、本学入学・高大接続センターへ連絡してください。

16. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに「入学手続に関する書類（入学のしおり）」を郵送しますので、到着後速やかに確認してください。

入学手続期間に次の(1)(2)双方を行うことにより入学手続が完了し、本学への入学が許可されます。

- (1) 合格通知書に同封される振込依頼書を使用し、入学時納入金（入学金と 1 年次前期学費・委託徴収金）を納入する。
- (2) 合格者に郵送される「入学手続に関する書類（入学のしおり）」を参照し、「入学前ポータル」に必要情報を登録する。

—入学手続に関する注意—

- ①入学時納入金は、「電信扱い」の振り込みができる金融機関（「ゆうちょ銀行」を除く。）で納入してください。
- ②金融機関において 10 万円を超える現金の振り込みを行う場合は、振込手続をするご本人を確認する書類の提示を求められます。本学からお送りする振込依頼書とともに、本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）を忘れずご持参ください。
- ③入学時納入金が入学手続期間に納入されない場合は、入学を許可いたしません。
- ④一度受理した入学金は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。

17. 納入金 (参考 2024 年度)

(単位 円)

研究科・専攻 区分 費目	法学研究科・経済学研究科			人間文化科学研究科			心理学研究科			総合リハビリテーション学研究科				
	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	人間行動論専攻・地域文化論専攻			心理学専攻			社会リハビリテーション学専攻				
				入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額		
入学金	200,000	—	—	200,000	—	—	200,000	—	—	200,000	—	—		
授業料	198,000	198,000	396,000	198,000	198,000	396,000	270,000	270,000	540,000	225,500	225,500	451,000		
施設設備維持充実費	55,000	55,000	110,000	55,000	55,000	110,000	90,000	90,000	180,000	71,500	71,500	143,000		
委託	学会入会金	1,000	—	—	1,000	—	—	—	—	—	1,000	—	—	
	学会費	修士	5,000	—	—	4,000	—	—	—	—	—	2,000	—	2,000
		博士	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徴収	学会終身会費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
金	同窓会費予納金	30,000	—	—	30,000	—	—	30,000	—	—	30,000	—	—	
	学生教育 研究災害 傷害保険料	修士	1,750	—	—	1,750	—	—	—	—	1,750	—	—	
		博士	—	—	—	—	—	—	2,600	—	—	—	—	
小計	修士	37,750	—	—	36,750	—	—	—	—	—	34,750	—	2,000	
	博士	—	—	—	—	—	—	32,600	—	—	—	—	—	
合計	修士	490,750	253,000	506,000	489,750	253,000	506,000	—	—	—	531,750	297,000	596,000	
	博士	—	—	—	—	—	—	592,600	360,000	720,000	—	—	—	
年額	修士	743,750		506,000	742,750		506,000	—		—	828,750		596,000	
	博士	—		—	—		—	952,600		720,000	—		—	

研究科・専攻 区分 費目	総合リハビリテーション学研究科 医療リハビリテーション学専攻			栄養学研究科			薬学研究科			
	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	
入学金	200,000	—	—	200,000	—	—	200,000	—	—	
授業料	253,000	253,000	506,000	231,000	231,000	462,000	253,000	253,000	506,000	
施設設備維持充実費	77,000	77,000	154,000	77,000	77,000	154,000	77,000	77,000	154,000	
委託	学会入会金	1,000	—	—	—	—	1,000	—	—	
	学会費	修士	2,000	—	2,000	—	—	—	—	
		博士	2,000	—	2,000	—	—	—	—	
徴収	学会終身会費	—	—	—	—	—	25,000	—	—	
金	同窓会費予納金	30,000	—	—	30,000	—	—	30,000	—	—
	学生教育 研究災害 傷害保険料	修士	1,750	—	—	1,750	—	—	—	
		博士	2,600	—	—	—	—	3,300	—	—
小計	修士	34,750	—	2,000	31,750	—	—	—	—	
	博士	35,600	—	2,000	—	—	59,300	—	—	
合計	修士	564,750	330,000	662,000	539,750	308,000	616,000	—	—	
	博士	565,600	330,000	662,000	—	—	—	589,300	330,000	660,000
年額	修士	894,750		662,000	847,750		616,000	—		
	博士	895,600		662,000	—		—	919,300		660,000

- (注) 1. 納入金の金額については、必ず合格通知書とともに送付される書類で確認してください。在学期間中に消費税（復興税等別名称のものを含む）の増税が行われた場合は、増税率の範囲内において学費（授業料および施設設備維持充実費）を改定することがあります。
2. 本学学部卒業者（卒業見込み者）ならびに本学大学院に在籍したことのある者については、入学金および同窓会費予納金を免除します。また、その在籍中に所属していた学会に所属する場合は、入会金（薬学研究科においては入会金および学会終身会費）を免除します。
3. 総合リハビリテーション学研究科の学会費は1年分です。

18. 奨学金等について

(1) 大学院生対象の学内奨学金

種類 内容	大学院支給奨学金 (経済支援給付奨学金)	大学院特別奨学金 (研究奨励給付奨学金)
金額	各研究科の学費(授業料および施設設備維持充実費)の2分の1(支給)	研究科により年額18万円または22万円(支給)
採用人数	全研究科全学年5名程度	原則、大学院各研究科各課程の収容定員の2分の1
応募資格	学費(授業料および施設設備維持充実費)の支弁に支障のある者	研究に熱意を持ち、学業、人物ともに特に優秀であり、大学院各研究科長の推薦した者
期間	1年限り(更新可)	1年限り(更新可)

※大学院支給奨学金(経済支援給付奨学金)と大学院特別奨学金(研究奨励給付奨学金)は、併用して受給することはできません。

(2) TA 制度

TA(Teaching Assistant) 制度があります。TA に採用されると、仕事量に応じて月額4万円を限度に報酬があります。

19. 入学辞退について

入学時納入金を納入後に入学を辞退する場合は、入学辞退届を郵送(簡易書留)してください。2025年3月31日(月)まで(消印有効)に届け出があった者については、入学金を除いた納入金を返還します。

●入学辞退届用紙は、合格発表時に送付する入学手続に関する書類に同封します。

20. 入学時に必要な書類について

(総合リハビリテーション学研究科・心理学研究科博士後期課程のみ)

大学院(修士課程・博士前期課程)、専門職大学院を修了見込みで受験した方は、修了証明書(原本)を入学時に提出していただきますので、事前に取得しておいてください。提出日については、入学手続者に対して別途通知します(本学出身者は不要です)。

なお、提出されない場合は入学資格が確認できないため、本学への入学を取り消すことがあります。

21. 注 意 事 項

- (1) 出願書類中に不備があるものおよび出願期間を過ぎたものは、受理しません。
- (2) 出願書類の記載事項について、提出後の変更は認めません。
- (3) 記載事項に、事実と反する事項があった場合には、入学を取り消すことがあります。

22. 入学試験の成績照会について(不合格者のみ申請可能)

入学試験の成績照会を希望する場合は、第三者への個人情報漏洩を防止するため、本学入学・高大接続センター窓口(有瀬キャンパス4号館3階、ポートアイランド第1キャンパスA号館1階)にて本人(またはその代理人)であることを確認したうえで、次のとおり入学試験の成績照会に応じます。

- ・不合格者のみが申請可能です。
- ・成績照会の内容は受験した各科目および口頭試問の評価です。
- ・申請期間は当該入試の合格発表日から2025年6月30日(月)とします。
- ・過年度入試の成績照会には応じません。
- ・成績照会希望者は本学入学・高大接続センター窓口(有瀬キャンパス4号館3階、ポートアイランド第1キャンパスA号館1階)で、本人であることを確認できるもの(例 運転免許証)および受験票をご提示ください。代理人による申請の場合は代理権を有することを証明する書面[委任状(様式は本学ホームページ「入試サイト」に掲載)]も併せて持参してください。

23. 長期履修制度について

次のとおり長期履修制度を定めていますので、長期履修を希望される方は出願前に本学入学・高大接続センターまでお問い合わせください。

研究科	課程	標準修業年限	手続期間	備考
法学研究科	修士	3年	入学前の所定の期間	申請許可後の修業年限の変更は認められません
経済学研究科				
人間文化学研究科		3年又は4年		
栄養学研究科				
総合リハビリテーション学研究科	博士後期	4年、5年 又は6年	入学時の所定の期間	
薬学研究科	博士	5年、6年、 7年又は8年	入学前の所定の期間	

※所定の手続期間に書類を提出し、学長または研究科長の許可を得なければなりません。

※所定書類および履修、学費等の詳細については別途定めます。

24. 個人情報の取り扱いについて

受験した方の個人情報については、「神戸学院大学個人情報保護規程」に基づいて、入学試験の実施、合格発表、入学手続ならびに入学前の準備や入学後の学生生活に本学が利用することに限定し、適正に取り扱うとともに機密性の保持に努めます。

なお、出願時に提供された個人情報を入学試験の実施、入学者の受け入れおよび調査分析を目的として機密保持契約を締結した業務委託会社に預託する場合があります。この場合、当該業務委託会社の個人情報の取り扱いについて本学が監督いたします。

〈入学試験に係る個人情報についての照会窓口〉

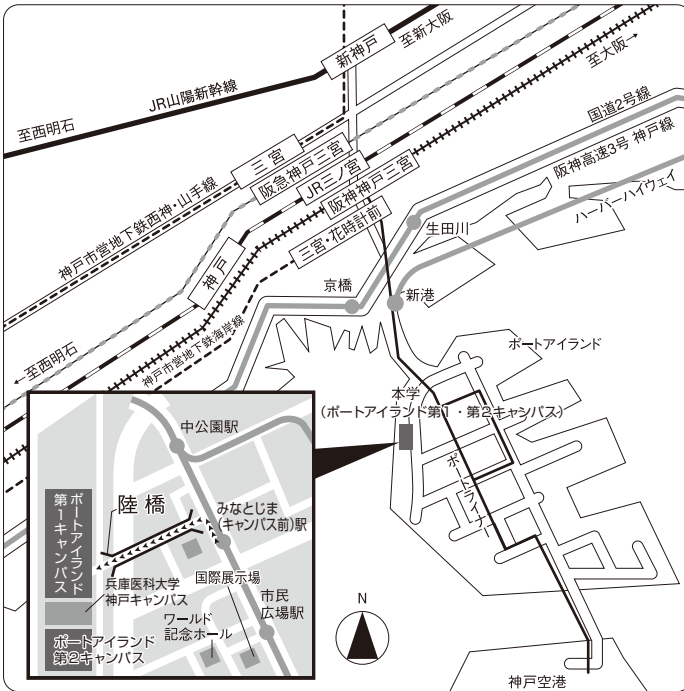
神戸学院大学 入学・高大接続センター

兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬 518

TEL 078-974-1972 (直通) FAX 078-976-7294

(平日 9時～17時30分 土日祝休)

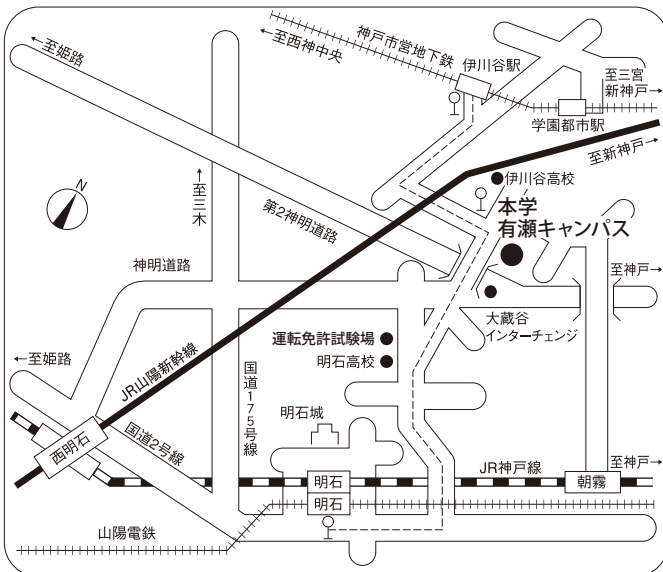
ポートアイランド第1・第2キャンパス



交通機関の案内

- 電車
 - JR神戸線「三ノ宮駅」、阪急・阪神「神戸三宮駅」、神戸市営地下鉄「三宮駅」から神戸新交通ポートライナーに乗りし「みなとじま（キャンパス前）駅」下車。西へ徒歩約6分
- 直通バス
 - 「三宮駅前」から「ポーアイキャンパス行」バスで約14分、
 - 「神戸駅南口」から「ポーアイキャンパス行」バスで約15分

有瀬キャンパス



交通機関の案内

- 電車/JR
 - JR神戸線「明石駅」南側西ロータリー「⑦番」のりばから、神姫バス「神戸学院大学方面行」に乗りし、「神戸学院大学」下車
- 電車/神戸市営地下鉄
 - 神戸市営地下鉄 西神・山手線「伊川谷駅」駅前バス停「④番」のりばから、神姫バス「神戸学院大学経由明石駅行」に乗りし、「神戸学院大学」下車
- 直通バス
 - 「三宮（阪神三宮東口）」から快速バス「神戸学院大学有瀬キャンパス方面行」に乗りし、「神戸学院大学（KAC）」または「神戸学院大学口」下車

神戸学院大学 入学・高大接続センター

郵便番号 651-2180
 住 所 神戸市西区伊川谷町有瀬 518
 電 話 (078) 974-1972 (受験者お問い合わせダイヤル)
 (078) 974-1551 (代表)
 E-mail nyushi@j.kobegakuin.ac.jp
 ホームページ <https://www.kobegakuin.ac.jp>